

新たなモビリティの導入素案について

第4回日高市地域公共交通協議会
2024年8月30日 @日高市役所



1. 日高市におけるタクシー利用助成の導入について

	東松山市デマンドタクシー	川島町かわみんタクシー	日高市での導入の考え方	導入案
運行エリア	・市内全域	・町内全域	・「既存公共交通の利用が難しい地域での移動の支援」と「公共交通の利用が難しい時間帯の移動の支援」の両立を図る	・ 市内全域 を対象とする
乗降場所	・自宅並びに市内乗降ポイント ・市外の鉄道駅（3駅）	・町内全域（完全ドアツードア） ・町外の指定病院	・鉄道・路線バスとの役割分担・連携を明確化するとともに、運行事業者の運用の効率化を図る ・日常生活を送る上で、通院等の必須となる移動手段についても配慮する	・乗降ポイントを設定し、 自宅並びに市内乗降ポイント での乗降とする ・市外施設への移動に関しては、 鉄道・バスへの接続 により支援する ※市外指定施設は継続協議
登録対象者	・16歳以上の町内在住者（申請年度に16歳に達する人を含む）	・16歳以上の町内在住者（申請年度に16歳に達する人を含む）	・高校生や子育て世代も含めた移動支援を推進する	・ 16歳以上の町内在住者（申請年度に16歳に達する人を含む） とする
複数人での利用	・利用登録者が含まれる場合、複数人での乗り合わせが可	・利用登録者が含まれる場合、複数人の乗り合わせが可	・利用者の運賃負担の軽減と、輸送の効率化を図る	・利用登録者が含まれる場合、 複数人の乗り合わせを可 とする ・ただし、不特定の他者との乗り合わせ並びにその斡旋は不可とする
運行日	・月～土曜日 ※日祝・12月29日～1月3日は運休	・月～土曜日 ※日祝・12月29日～1月3日は運休	・通院者に多く利用される可能性が高く、通院に利用しやすい運行日設定を行う ・交通事業者の供給面での制約を踏まえる	・市内医療施設の開院が多い 月～土曜日 とする ・ 日祝、12月29日～1月3日は対象外 とする
運行時間帯	・8時30分～17時	・8時～18時	・朝夕の繁忙時間帯を避け、タクシー需要の分散化・平準化を図る	・ 8時～17時 とする

1. 日高市におけるタクシー利用助成の導入について

	東松山市デマンドタクシー	川島町かわみんタクシー	日高市での導入の考え方	導入案
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> タクシーメーター1,000円未満：500円 タクシーメーター1,000円以上～2,000円未満：800円 タクシーメーター2,000円以上～3,000円未満：1,000円 タクシーメーター3,000円以上：1,500円 	<ul style="list-style-type: none"> 町内での利用：片道700円（タクシーメーター2,500円以上は1,000円） 指定町外病院の利用：片道2,000円（タクシーメーター5,000円以上は3,000円） 	<ul style="list-style-type: none"> 市として持続的に負担可能な設定とする（利用者：行政の負担割合を概ね5：5で設定） 	<ul style="list-style-type: none"> 東松山市・川島町の事例を参考に継続検討 運賃並びに迎車回送料金を補助対象とし、時間指定配車料金（予約料金）は補助対象外とする タクシーメーター4,000円以上の市内利用も想定されることから4,000円以上の価格帯の料金も設定予定 ※市外指定施設は別途協議
割引運賃の対象者	<ul style="list-style-type: none"> 障害者手帳（身体・療育のみ）・運転免許経歴証明書保有者 	<ul style="list-style-type: none"> 75歳以上 町内停留所での路線バス乗継者 障害者手帳・運転免許経歴証明書保有者 かわみんハウス・川島町役場利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 移動制約の大きさや、既存公共交通との連携の観点から設定する 	<ul style="list-style-type: none"> 市内停留所での路線バス乗継者と障害者手帳保有者については割引対象とする
割引運賃	<ul style="list-style-type: none"> 運賃及び利用料金が1割引 デマンドタクシーから市内循環バスに乗り継ぐ際は循環バス料金が無料 	<ul style="list-style-type: none"> 指定町外病院の利用：片道500円（タクシーメーター2,500円以上は700円） 指定町外病院の利用：片道1,700円（タクシーメーター5,000円以上は2,700円） 	<ul style="list-style-type: none"> 市として持続的に負担可能な設定とする 路線バス乗継者への割引適用については、既存公共交通の運賃設定とのバランスの中で設定する 	<ul style="list-style-type: none"> 割引対象者に関しては利用者の支払額を割り引く予定として継続検討
予約方法	<ul style="list-style-type: none"> 電話（3日前から利用の直前まで） 	<ul style="list-style-type: none"> 電話（1週間前から利用の直前まで） 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の属性並びに交通事業者側の体制を踏まえて設定 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の利用が想定されることと、市内事業者の現在の予約体制に鑑み、電話での予約受付を行う 3日前から利用の直前まで受付可能とする
運行主体	<ul style="list-style-type: none"> イグチ交通、観光タクシー、東松山交通 	<ul style="list-style-type: none"> 川島タクシー（埼玉医大から町内に戻る際には他事業者も利用可） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の一般タクシーの営業圏域等に鑑み設定 	<ul style="list-style-type: none"> 市内タクシー事業者への委託を想定（今後調整）

2. 利用シミュレーション

先行地域における実績

	東松山市デマンドタクシー	川島町かわみんタクシー
登録者数	20,535人(R5年度) (対象人口当たり登録者23%)	4,033人(R5年度) (対象人口当たり登録者21%)
利用者数 (延べ回数)	65,770回/年(R4年度) = 223回/日	10,847回/年(R5年度) = 37回/日
運行経費	5,300万円/年(R4年度)	1,300万円/年(R5年度)
人口	91,027人(R6年6月)	18,784人(R6年6月)

※1 利用実績データは各自治体提供

日高市における利用シミュレーション

※2 各事例における単位人口当たりの登録者数・利用者数をもとに、市内での導入時の利用者数を予測

※3 市内各地区ごとのおでかけ支援事業(タクシー補助)の利用実態を踏まえ、1乗車当たりの走行距離を設定

	東松山市と同様の サービス提供を行う場合	川島町と同様の サービス提供を行う場合
登録者数	13,400人	11,300人
利用者数 (延べ回数)	43,800回/年 = 148回/日	30,300回/年 = 103回/日
必要台数概算	7台程度	6台程度
運行経費	4,600万円/年	5,000万円/年

※4 運賃・迎車回送料金を補助対象とし、市内における迎車回送料金は一律400円として設定

※5 日当たりの利用者については、年間利用者数を年間営業日(295日)で割って算出

※6 現在、市内タクシー事業者は高麗川交通12台/日高ハイヤー8台保有

2. 利用シミュレーション

※小数点以下の処理の関係で合計が一致しない箇所がある

① 東松山市と同様のサービスを導入する場合

東松山市における利用実績	人口 (人)	登録者 (人)	利用回数 (回/年)	登録者当たり利用回数 (回/年・人)
16歳～74歳	65,533	10,445	21,763	2.08
75歳以上	14,481	10,090	44,007	4.36
16歳以上計	80,014	20,535	65,770	3.20 ※R4実績

東松山市における年代別の登録・利用実績をもとに日高市の人口規模を踏まえて推計

日高市での利用予測	人口 (人)	登録者予測 (人)	利用回数予測 (回/年)
16歳～74歳	38,102	6,073	12,654
75歳以上	10,253	7,144	31,158
16歳以上計	48,355	13,217	43,812

推計した利用回数に対して、1回あたりの想定利用距離と料金設定を乗じ、年間必要経費を推計

1回あたりの想定利用距離 (km/回)					
高麗	高麗川	高萩	高萩北	武蔵台	高根
3.55	2.80	3.35	2.32	5.00	3.33

※R5おでかけ支援事業実績より、市内目的地間での移動に限定して移動距離を集計

料金設定 (円/回) ※東松山市での設定を基本に一部変更	
1000円未満	500
1000円以上2000円未満	800
2000円以上3000円未満	1,000
3000円以上4000円未満	1,500
4000円以上	2,000

年間必要経費予測 (千円/年)

46,068

② 川島町と同様のサービスを導入する場合

川島町における利用実績	人口 (人)	登録者 (人)	利用回数 (回/年)	登録者当たり利用回数 (回/年・人)
16歳～74歳	13,412	1,486	3,711	2.50
75歳以上	3,696	2,547	7,136	2.80
16歳以上計	17,108	4,033	10,847	2.69 ※R5実績

川島町における年代別の登録・利用実績をもとに日高市の人口規模を踏まえて推計

日高市での利用予測	人口 (人)	登録者予測 (人)	利用回数予測 (回/年)
16歳～74歳	38,102	4,222	10,543
75歳以上	10,253	7,066	19,796
16歳以上計	48,355	11,287	30,338

推計した利用回数に対して、1回あたりの想定利用距離と料金設定を乗じ、年間必要経費を推計

1回あたりの想定利用距離 (km/回)					
高麗	高麗川	高萩	高萩北	武蔵台	高根
5.95	3.67	3.75	2.75	6.29	4.96

※R5おでかけ支援事業実績より、市外を含む目的地間での移動距離を集計

料金設定 (円/回) ※川島町での設定	一般	75歳以上
	町内利用時の利用者負担 (<2500円)	700
町内利用時の利用者負担 (>2500円)	1,000	700
町外利用時の利用者負担 (<5000円)	2,000	1700
町外利用時の利用者負担 (>5000円)	3,000	2700

年間必要経費予測 (千円/年)

49,995

3. 既存事業の統合について

- 当市で既に展開している、市内公共交通の利用を支援する施策については、本事業の導入に伴い以下の通り統合を行う方向で調整します。

表 当市が展開している公共交通の利用を促進する施策に係る今後の方針

事業名	利用対象者	利用範囲	支援内容	今後の方針	
高齢者等おでかけ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 自力での移動が困難な市内在住の75歳以上の人 運転免許証を自主返納した市内在住の75歳未満の人 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全域（市内の移動、或いは、市内から市外への移動） 	<ul style="list-style-type: none"> バス・タクシーいずれかを選択 交付は年に1回（運転免許証自主返納者については返納時1回限り） 	<ul style="list-style-type: none"> バス乗車回数券等の購入費補助（上限額7,300円） 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施（補助内容については今後検討）
			<ul style="list-style-type: none"> タクシー利用補助券の交付（初乗運賃相当額15枚） 1乗車につき1人1枚使用可能 	<ul style="list-style-type: none"> 本事業に統合 	
マタニティタクシー利用料金の助成	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠届提出時にタクシー利用券交付申請をした妊産婦（妊娠中～出産後の退院まで利用可能） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全域（市内の移動、或いは、市内から市外への移動） 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー利用補助券の交付（初乗運賃相当額10枚） 1乗車につき1人1枚使用可能 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施 	
障がい者へのタクシー利用料金の助成	<ul style="list-style-type: none"> 身体障がい者手帳1級、2級の人と3級（肢体不自由）、療育手帳①（最重度）、A（重度）の人 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全域（市内の移動、或いは、市内から市外への移動） 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー利用補助券の交付（初乗運賃相当額48枚） 1乗車につき1人2枚使用可能 	<ul style="list-style-type: none"> 継続実施 	

4. 本日の議題／今後の検討項目

- 以下については本日の協議会において協議を行う
 - 「料金設定（割引料金含む）・運行事業者」以外の各項目の方針
- 以下については次回の交通戦略部会（11月予定）までに検討を進める
 - 事業名称案（もしくは名称の公募に係る案）
 - 料金設定（割引料金含む）
 - 乗降ポイントの設置場所、設置並びに周知の方法
 - 運行事業者の選定に係る考え方
 - 運行事業者側の具体的な作業の流れ（運行マニュアルの作成）
 - 利用者側の具体的な利用の流れ（利用マニュアルの作成）
 - 事業に係る周知・広報の方法